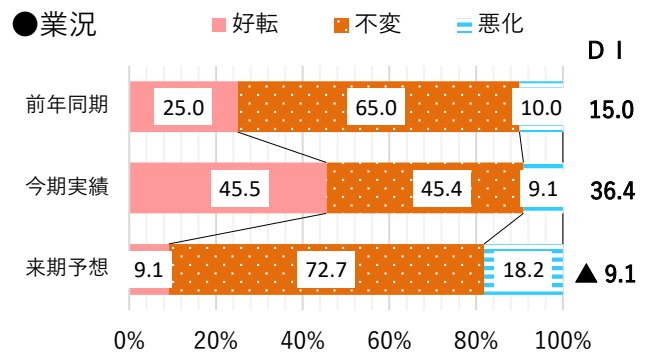


# 小 売 業

## 業況、売上、採算

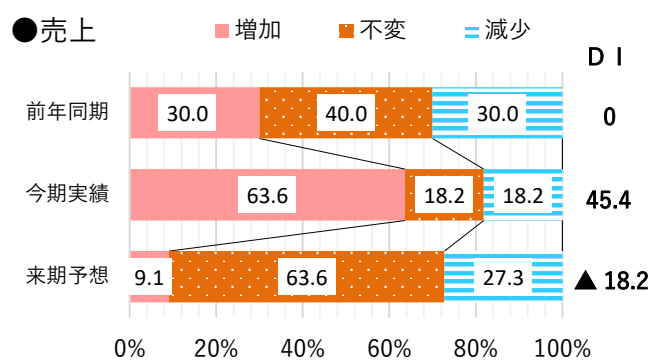
今期（2026.1～3）の業況DIは36.4で、前年同期（2025.1～3）と比べ21.4ポイント上昇しました。

来期（2026.4～6）の業況DIは今期（2026.1～3）と比べ45.5ポイント低下すると予想しています。



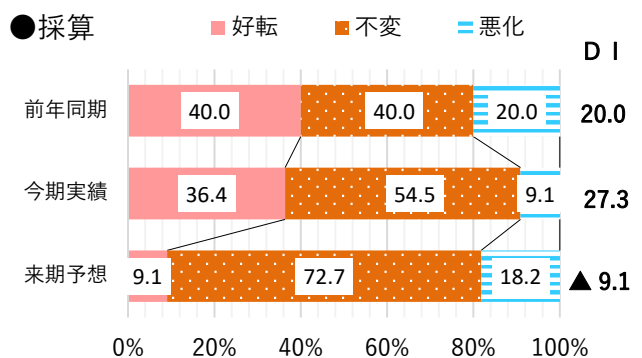
今期の売上DIは45.4で、前年同期と比べ45.4ポイントと大幅に上昇しました。

来期の売上DIは今期と比べ63.6ポイント低下すると予想しています。

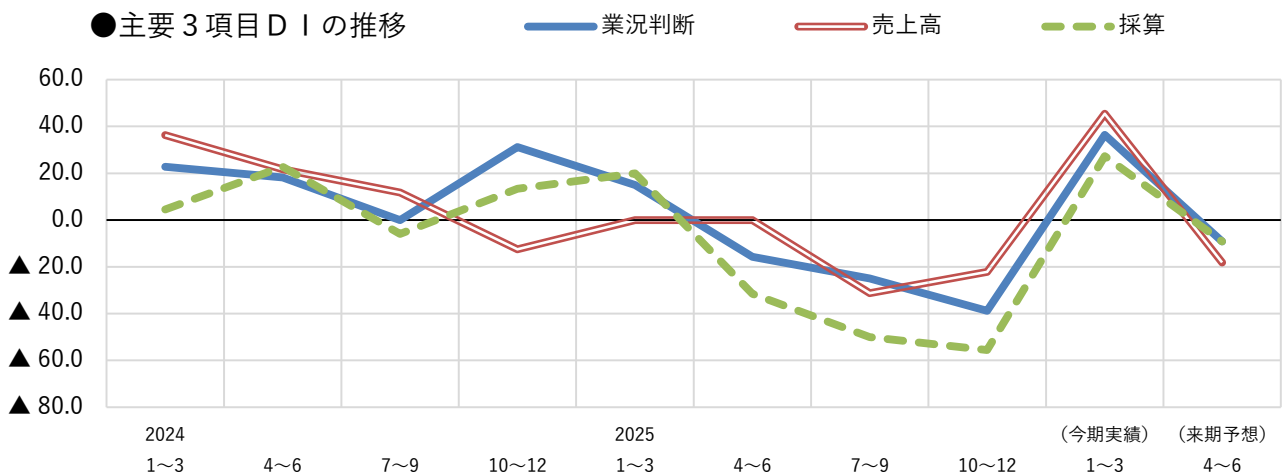


今期の採算DIは27.3で、前年同期と比べ7.3ポイント上昇しました。

来期の採算DIは今期と比べ36.4ポイント低下すると予想しています。



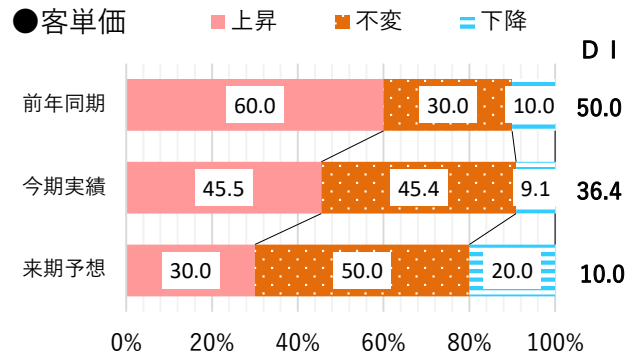
### ●主要3項目DIの推移



客単価、客数

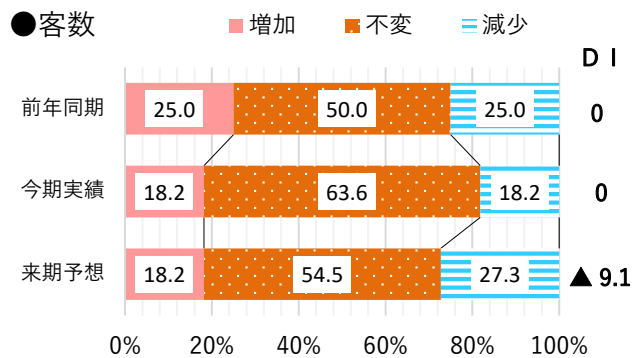
今期の客単価DIは36.4で、前年同期と比べ13.6ポイント低下しました。

来期の客単価DIは今期と比べ26.4ポイント低下すると予想しています。



今期の客数DIは0で、前年同期と比べ変化なしとなりました。

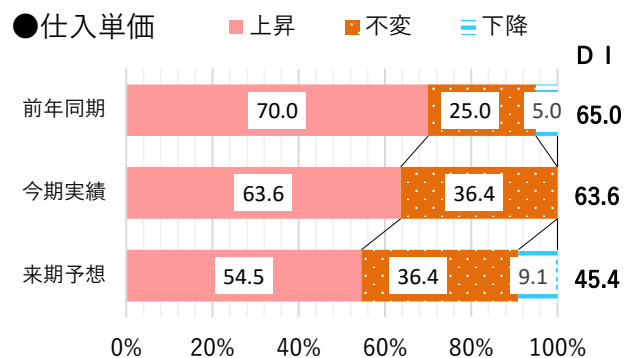
来期の客数DIは今期と比べ9.1ポイント低下すると予想しています。



商品仕入単価、商品仕入額、商品在庫数

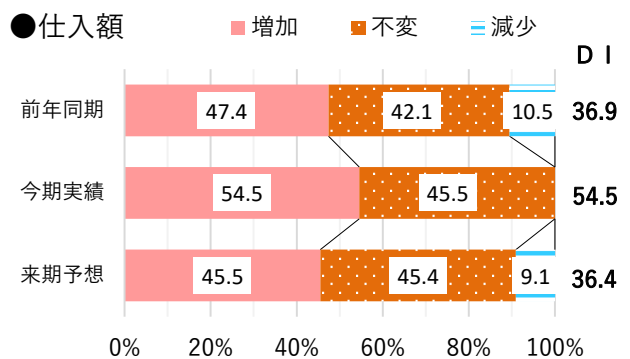
今期の仕入単価DIは63.6で、前年同期と比べ1.4ポイント低下しました。

来期の仕入単価DIは今期と比べ18.2ポイント低下すると予想しています。

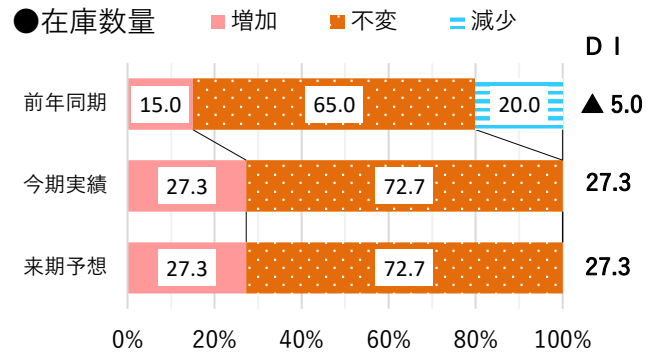


今期の仕入額DIは54.5で、前年同期と比べ17.6ポイント上昇しました。

来期の仕入額DIは今期と比べ18.1ポイント低下すると予想しています。

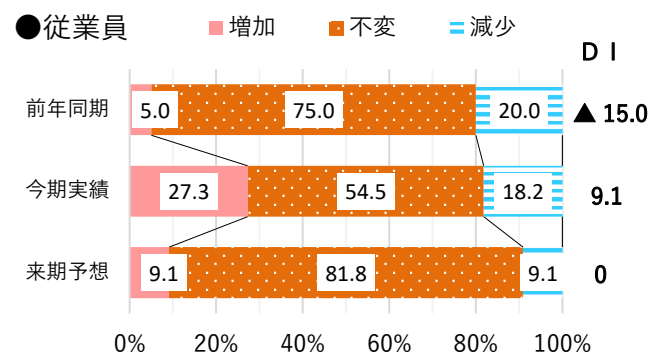


今期の在庫数量DIは27.3で、前年同期と比べ32.3ポイントと大幅に上昇しました。  
来期の在庫数量DIは今期と比べ変化なしと予想しています。

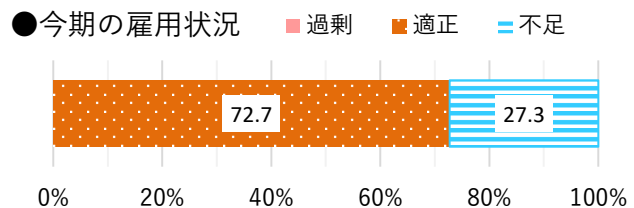


### 従業員、今期の雇用状況

今期の従業員DIは9.1で、前年同期と比べ24.1ポイント上昇しました。  
来期の従業員DIは今期と比べ9.1ポイント低下すると予想しています。



今期の雇用状況について、自社の従業員数が過剰であると回答した企業はなく、適正であると回答した企業の割合は72.7%、不足していると回答した企業の割合は27.3%でした。



従業員数と雇用状況の相関関係について、最も多かったのは、「従業員数は前年同期比で変わらず、適正である」という回答で、36.4%を占めました。

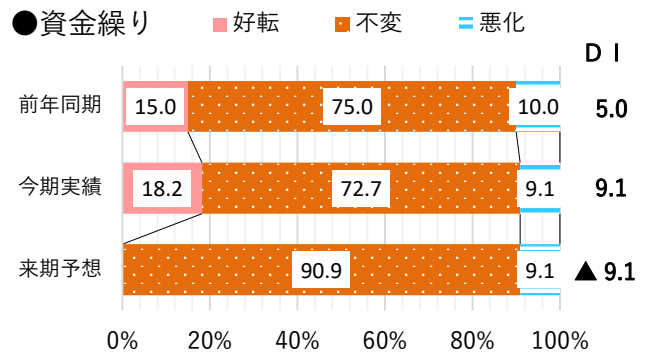
従業員数変化	雇用状況	回答割合
増加した	過剰	0%
	適正	27.3%
	不足	0%
不変だった	過剰	0%
	適正	36.4%
	不足	18.2%
減少した	過剰	0%
	適正	9.1%
	不足	9.1%

※回答総数11社

資金繰り、設備投資

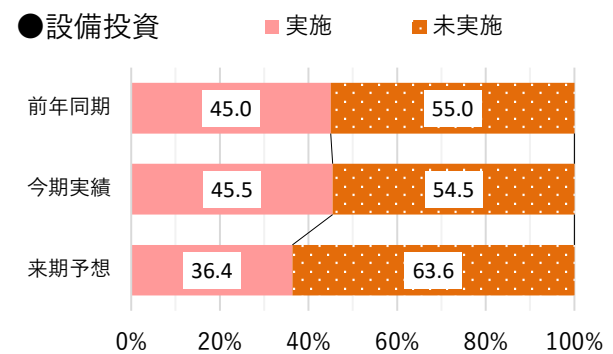
今期の資金繰りDIは9.1で、前年同期と比べ4.1ポイント上昇しました。

来期の資金繰りDIは今期と比べ18.2ポイント低下すると予想しています。



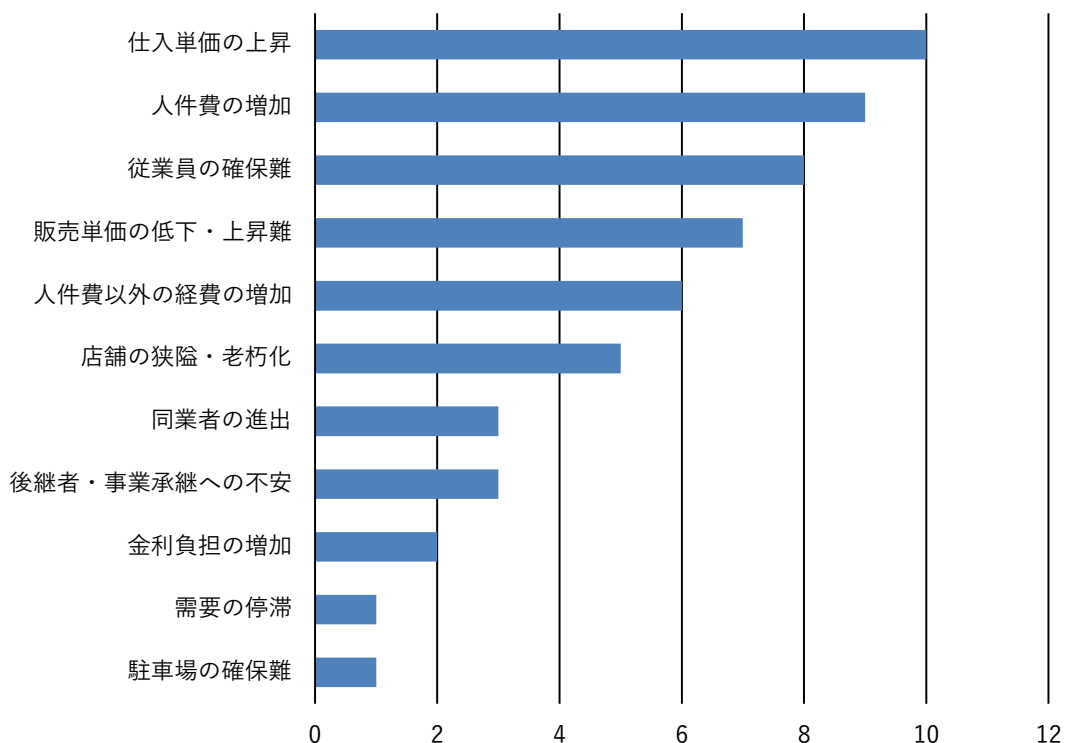
今期の設備投資は45.5%が実施と回答し、前年同期と比べ0.5%上昇しました。投資内容は、1位が「車両運搬具」、2位が「店舗」でした。

来期は36.4%が設備投資を計画していると回答しています。



経営上の問題点

今期直面している経営上の課題は、1位が「仕入単価の上昇」、2位が「人件費の増加」、3位が「従業員の確保難」の順となっています。



## 企業の声

## [今期の業況について]

- 売上と客数はともに微増した。時給を前期より上昇させたが、人材は減少傾向にある。  
(ホームセンター)
- 客単価の大幅な上昇で基本的な粗利益が少し好転し、価格競争も少なかった。(食料品小売)
- 人口の減少により客数、売上ともに減少していると思われる。(コンビニ)
- 原材料価格の上昇と悪天候による来店数の減少が見られた。(菓子製造小売)
- 利用客数が増加傾向にあり、2名の有資格者の入社も決定した。(自動車小売)
- 紹介者が増加したので売上も増加した。(自動車小売)
- 売上が昨年度と比較して微増した。(時計小売)

## [来期の業況について]

- 季節商品に左右されるが概ね前期同様の数字になると予想する。(ホームセンター)
- 客単価が下がり、価格競争の活性化で利幅が圧迫されると見込む。(食料品小売)
- 物品のさらなる価格上昇の見積もりが増えている。(菓子製造小売)
- 事業構造の改革により、人件費の上昇がありながらも収益は増加傾向と予想する。(自動車小売)
- 今期はとても好調だったので来期の売上は減少する見込みである。(自動車小売)
- 仕入額の上昇はあるが、売上は例年通りを見込む。(時計小売)